

第67回全日本体操団体選手権 大会要項

主催：(公財)日本体操協会

主管：千葉県体操協会

後援：(一財)上月財団

協賛：テーブルマーク・コナミスポーツ&ライフ・エアウィーヴ・朝日生命・日本航空・ミズノ

1. 期 日 平成25年 11月 2日(土)～ 3日(日)

10月30日(水)	会場設営
10月31日(木)	会場練習
11月1日(金)	会場練習／男女審判会議／監督会議
11月2日(土)	団体選手権予選
11月3日(日)	団体選手権決勝/表彰式

2. 会 場 幕張メッセイベントホール 千葉市美浜区中瀬2-1 TEL043-296-0001(代表)

3. 参加資格と条件

(1) 男子

1)参加条件

①年齢制限は、15歳以上(2013年12月31日までに達する者)とします。

2)出場資格

①団体チーム出場は「別表1・通過基準」に該当することとします。

②チーム補欠としての登録選手は2名までとします。

<別表1・男子通過基準>

2013年度開催の下記大会の成績により出場権を与える。

	男 子	
大会 枠	全日本ジュニア選手権(1部) ※	2チーム
	全日本学生選手権(1部)	5チーム
	全日本社会人選手権(1部) ※※	4チーム
成績 選 枠	「全日本学生選手権(1部)」、「全日本社会人選手権(1部)」、「全日本ジュニア(1部) ※※※」 上記3大会において大会枠での出場チームを除き、得点を順に並べ上位1チーム	1チーム
	計	12チーム

※ジュニア枠の大会からの出場枠は競技会順位(4-4-3制)によるものとします。

※※「全日本社会人選手権」の出場チーム数が枠数と同数あるいはそれ以下の場合、出場チーム数から1を減じたものを社会人枠として与え、残りを成績選抜枠に組み込み変更します。

(4チームの場合枠3成績枠へ1、3チームの場合枠2成績枠へ2、2チームの場合枠1成績枠へ3)

※※※成績選抜枠は団体の得点(4-4-3)に、個人枠で出場した2名の得点を加えた6-6-5制での得点を対象とします。

(2) 女子

1)参加条件

①年齢制限は12歳以上(2013年12月31日までに達する者)とします。

2)出場資格

①団体チーム出場は「別表2・通過基準」に該当することとします。

②チーム補欠としての登録選手は2名までとします。

<別表2・女子通過基準>

2013年度開催の下記大会の成績により出場権を与える。

女 子		
大会 枠	全日本ジュニア選手権(1部)	4チーム
	全日本学生選手権(1部)	4チーム
	全日本社会人選手権(1部)※	1チーム
成績 選抜 枠	「全日本ジュニア選手権(1部)」、「全日本学生選手権(1部)」、「全日本社会人選手権(1部)」 上記3大会において大会枠での出場チームを除き 得点を順に並べ上位3チーム	3チーム
	計	12チーム

※「全日本社会人選手権」の出場チーム数が1チームの場合は成績選抜枠に組み込み変更します。

(3) 注意事項

- 1) 平成 25 年度の選手登録を済ませた者とします。
- 2) 高校生以下の参加者は、参加申込書に保護者の承諾書を添えて申し込んで下さい。

4. 競技に関する注意事項

(1) 採点規則

男子は 2013 年版採点規則および男子体操競技情報 20 号までを適用します。

女子は 2013 年版採点規則および女子体操競技情報 19 号までを適用します。

(2) 競技規則(2013 年版FIG競技規則に準ずる)

1) 第 1 日目予選

- ① 予選は、抽選により男子はⅡ班、女子はⅢ班で編制します。
- ② 男女とも6名の選手の内、5名が演技を行い、上位4名の合計得点を得点とします。
- ③ オーダーおよび補欠選手との交代の提出を、監督会議開始前までに行ってください。
- ④ 演技を行う選手の申告は、各ローテーション開始の挨拶を行う際に、変更の有無にかかわらず D1 審判に行ってください。

2) 第2日目決勝

- ① 決勝は予選の上位8チームにより、予選の成績順に上位チームから各組2チームずつ編成し、交互に演技を行うFIG決勝方式とします。
- ② 男女とも6名の選手の内、3名が演技を行い、その合計得点を得点とします。
予選の得点の持ち越しはなしとします。
- ③ 決勝のオーダーおよび補欠選手との交代の提出は、予選結果の公表後1時間以内に行ってください。
- ④ 演技を行う選手の申告は、各ローテーション開始の挨拶を行う際に、変更の有無にかかわらず、D1審判に行ってください。

3) 器械器具について

- ① 本大会の器械器具は、セノー社製(世界体操TOKYO2011仕様)を使用します。
器具はおもりで固定されます。
- ② サブ会場は設営しません。

4) 跳躍板について

- ① 「跳馬」はハードタイプ(3-3-2)・ソフトタイプ(3-1-2)を使用します。
(注)バネの取り外しはできません
- ② 「平行棒」はハードタイプを使用します。
- ③ 「段違い平行棒」、「平均台」については、ソフトタイプを使用します。

5) 女子ゆかの音楽について

伴奏曲はCDまたはMDで、録音はSPモードのみでお願いします。

5. 表彰

- (1) 男女優勝チームには優勝杯を授与します。
- (2) 1位～3位にメダルと賞状を、4～6位には賞状を授与します。

(3)同点は同順位として表彰します。

6. 運営に関する事項について

(1)AD (Accreditation)カードについて

(財)日本体操協会へ役員、指導者または選手登録を完了した方のみADカードは発行されます。

○ADカードを発行致しますので、会場では必ず見える位置に着用をお願いします。

○AD使用に際しましては、不正使用のないようにご協力をお願いいたします。

○各所属へのADカードの発行枚数と条件は、以下の通りといたします。

役職	配布枚数	備考
部長	1枚	男女の選手が出場のチームでも1名分とします。 会場練習時は競技エリアに入ることができます。 競技中は観客席での観戦となります。
監督	1枚	男女の選手が出場のチームの場合、合計で2名分発行します。 会場練習時は競技エリアに入ることができます。 競技中は競技エリア外(フェンスなどがある場合はフェンスの外側)まで入ることができます。
選手	チーム8枚	選手6名および補欠選手2名とします。
コーチ	4枚	競技中に競技場内に入れるコーチは2名とします。
トレーナー	1枚	男女の選手が出場のチームの場合、合計で2名分発行します。 競技中は競技エリア外で待機してください。 治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます。

(1)大会保険ならびに大会期間中の怪我について

①協会の費用負担にて、参加選手に対して練習日午前9時以降、競技終了までスポーツ傷害保険をかけます。

②発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。

③競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません。

④大会参加者は健康保険証を持参してください。

(2)ドーピング検査について

①本大会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会となります。出場者は大会参加申込が完了した時点で日本ドーピング防止規程にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなします。また、未成年者である場合は大会参加申込が完了したことにより、上記のドーピング検査の実施について親権者から同意を得たものとみなします。

②本大会出場者は、本大会において実施されるドーピング検査を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性があります。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるのでご留意下さい。

③日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)で確認して下さい。また本大会はTUE事前申請が必要となる競技会として指定されております。TUE事前申請についてはJADAウェブサイト(<http://www.realchampion.jp/process/tue>)で確認して下さい。

(3)炭酸マグネシウムについて

主催者側で準備したものを使用してください。

各所属で持参した炭酸マグネシウムは、会場内に置くことはできません。

(4)演技写真撮影について

①本大会は記録のため写真および映像を撮影します。協会が定める競技者規定第8条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。また、出場選手の記録のため、写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。業者は決定後参加者に連絡いたします。また、大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。

②所属あるいは選手自身の記録のための撮影を希望する方は、大会参加申込み時に申告し「撮影許可証」を取

得してください。「撮影許可証」は1所属(男女別)につき3枚を上限として発行します。
撮影の際は「撮影許可証」を必ず身につけて撮影してください。

(6) 所属の車両乗り入れについて

① 本大会は出場選手の輸送などを目的とした各所属の車両乗り入れはできません。

7. 参加申し込み

(1) 期 日 平成25年 10月 1日(火)～ 10月 11日(金)

(2) 申込方法

① 大会申込を<http://jga-web.jp/>にて行います。詳細は後日協会ホームページに案内致しますので、ご参照ください。

なお、参加申込終了後に棄権した場合でも参加料の返金は致しませんのでご了承ください。

(3) 参 加 料 1所属につき 30,000円

(4) 承 諾 書 高校生以下の参加選手は、保護者の承諾書を郵送にて提出をお願いします。

(5) 連 絡 先 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内

(公財)日本体操協会 TEL 03-3481-2341 FAX 03-3481-2344

「第67回全日本体操競技団体選手権大会 参加申込」係

8. 帯同審判員の派遣について

男女とも団体総合選手権に参加する所属は、1種審判資格を有する1名の審判員を派遣しなければなりません。派遣できない場合には、審判員委嘱費として50,000円を納入してください。

9. その他

(1) 班編成の公開抽選会について

<日 時> 平成25年9月21日(土) 15:00～

<会 場> 岸記念体育館5F(公財)日本体操協会事務局 所在地: 東京都渋谷区神南1-1-1

(2) 競技時程・会議時程等は、参加者及び関係者に追って連絡することとします。

(3) 上記出場資格以外の内容は変更の場合があります。